



暑いコンクリートに寝そべて甲羅干しする少年も(昭和38年ころの市営プール)

八橋に市営プールができたのは昭和31年7月。
50坪・8コース、更衣室、シャワー室を備え、当時としてはたいへん立派な施設でした。
使用料は、おとな40円、子ども20円。ラーメン1杯が40円の時代です。
平成14年に廃止されるまでの46年間、市営プールは子どもたちの「夏の定番」でした。

今号の表紙の写真は、仁別のザ・ブーン。
プールで遊ぶ子どもたちの笑顔は、今も昔も変わっていませんね。
ほっとします。

あきたノスタルジー

秋田の昔を、写真で振り返ります。